

# 平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 日本共産党

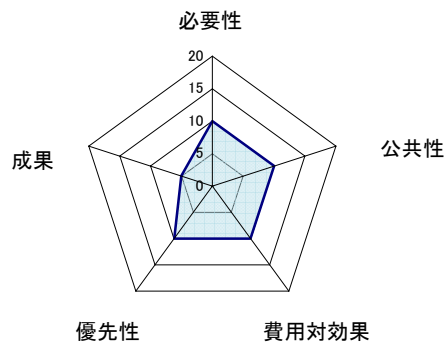
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
6	民生費	こどもプラン推進事業	573

## 1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ○ ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	10	3年間にわたる事業であり、子どもプランの推進やプラン更新にむけたニーズ調査を手がけたもので継続的に取り組む必要がある。
(2)公共性 (市が行わなければならないか)	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ○ ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	10	市がイニシアチブをとる必要はあるが、手法としては市民協働で行う地域協議会というやり方でよい。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ○ ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	10	市民目線で事業の評価や改善を提言することはよいことで予算の執行は協議会の開催とニーズ調査にともなう委託料であり費用対効果はあると言える。ただ、提言された問題の解決に市は積極的対応をすべき。
(4)優先性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ○ ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	10	この事業そのものは持続的におこなう必要があるが、どちらかというと、じっくりとりくめばよいものである。
(5)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ○ ⑤成果はあがっていない(0点)	5	問題提起がおこなわれたという範囲であり、子育て、子育ての効果を上げるのは、これからである。

## 2 全体評価（事前評価）

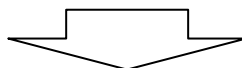
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)  
 子育て、子育てに関する、あらゆる事業を市民目線で評価し、改善点を提起し、さらにニーズ調査をおこない、後期の「子どもプラン」の見直しに貢献する事業として評価できる。成果について評価が低いのが、これは、せっかく提言されたことも市が積極的対応を図らないと成果につながらないことを示している。



第1次評価レーダーチャート

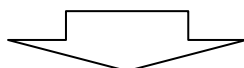
## 3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由(150字以内)
3	5 きわめて良好である 80点以上	45	手法はよいと思うが、この推進事業の成果を、庁内の「子どもプラン推進本部」が、どう活かして、プランの更新を図るかが問われる。
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		



#### 4 決算審査における確認事項 (300字以内)

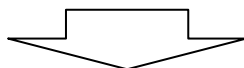
「多摩市子育て・子育て・こどもプラン」の前期計画の人材育成に関して、児童館・学童クラブ・市立保育所などのスキル・アップについて研修内容を明らかにした。また、民間の子育てサポートについても人材育成について明らかにした。



#### 5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)

今回発表されたニーズ調査からは、多摩市の保育ニーズの現状と今後の方向性が明らかになった。それによると、0～2歳の保育需要が大幅に増え、潜在需要もふくめると、新たに540人あまりの需要拡大が予想される。在宅保育についての人的資源も、まだ不十分ではあるが、待機児解消のための認可保育園の増設が望まれる。国も都も、市町村まかせにせず、保育所づくりに本腰を入れるべき。



#### 6 第2次評価(修正・今後の方向性)

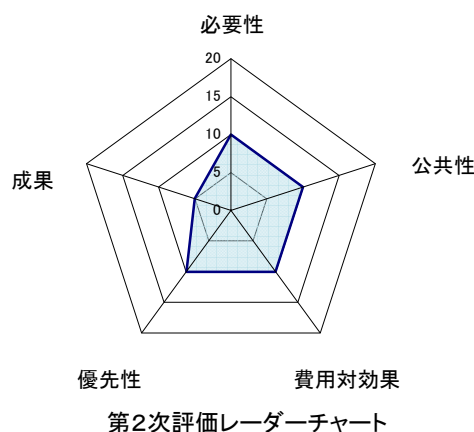
(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
3	45	10	10	10	10	5	「こどもプラン」の推進をはかることがこの事業の目的。提言に沿えるよう、庁内の「こどもプラン推進本部」が受け止めるべき。国・都の財源手当てが必要。

(2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)

国が義務づけている次世代育成行動計画を推進する事業である。あくまでも2008年度についての評価であり、これまでも「こどもプラン推進協議会」は、推進のための評価と提言をおこなっている。人材育成の課題など提言され、研修事業など積み立てられているが、在宅保育などの支援などではこれを実施している事業者などへの財源の保障が不十分である。



(3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	学識経験者や保育園、幼稚園、小・中学校の関係者、そして公募市民、子育て支援団体などで構成する「こどもプラン推進協議会」がなくなるとは問題ない。しかし、せつかくの評価・提言が生きるよう、市の施策が問われる。また、国や都への積極的はたらきかけを望む。

※特記事項(200字以内)

待機児解消のための保育所増設を急ぐべき。

# 平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 公明党

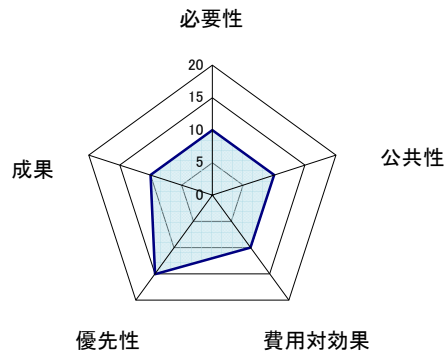
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
6	民生費	こどもプラン推進事業	573

## 1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント(100字以内)
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ○ ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	10	
(2)公共性 (市が行わなければならないか)	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ○ ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	10	
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ○ ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	10	
(4)優先性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ○ ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	15	
(5)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ○ ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	10	

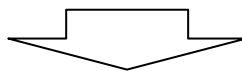
## 2 全体評価（事前評価）

全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)  
これから実施することであり、現状では評価できない。



## 3 第1次評価（事前評価）

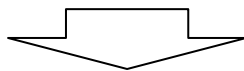
評価	評価基準	合計評価点	判定理由(150字以内)
3	5 きわめて良好である 80点以上	55	
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		



#### 4 決算審査における確認事項 (300字以内)

市の取り組みはどうか。

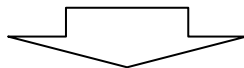
Yellow box for confirmation items.



#### 5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)

Yellow box for current social conditions.



#### 6 第2次評価(修正・今後の方向性)

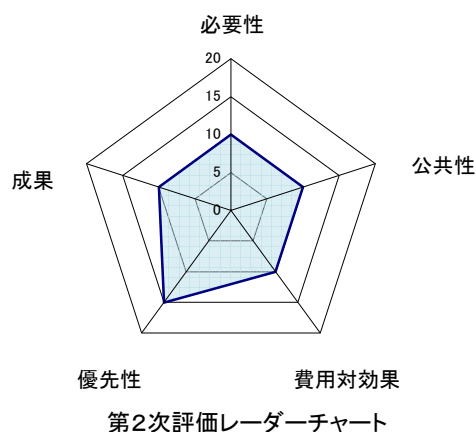
(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
3	55	10	10	10	15	10	

(2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)

Yellow box for evaluation comments.



(3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
4	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	今後の実施に期待。

※特記事項(200字以内)

Yellow box for special notes.

# 平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 多摩市議会自由民主党

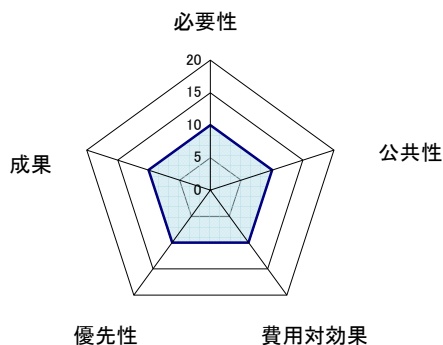
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
6	民生費	こどもプラン推進事業	573

## 1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 （市民ニーズ）	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ○ ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	10	
(2)公共性 （市が行わなければならないか）	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ○ ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	10	
(3)費用対効果 （コストに見合った成果があるか）	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ○ ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	10	
(4)優先性 （他事業に優先し実施する必要があるか）	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ○ ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	10	
(5)成果 （目標の達成状況）	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ○ ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	10	

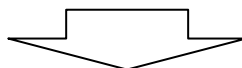
## 2 全体評価（事前評価）

全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)  
今後の事業展開に大いに期待する。

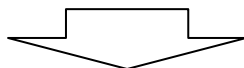


## 3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由(150字以内)
3	5 きわめて良好である 80点以上	50	
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		

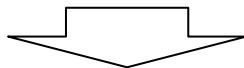


#### 4 決算審査における確認事項 (300字以内)



#### 5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)



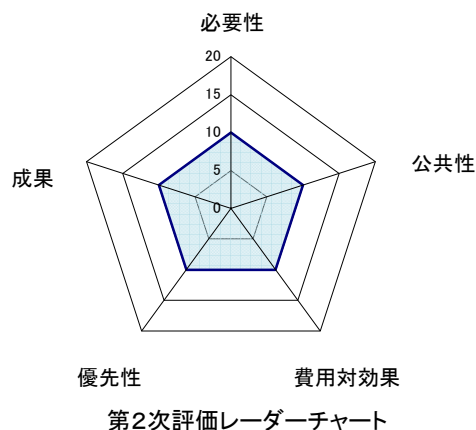
#### 6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
3	50	10	10	10	10	10	

(2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)



(3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	まだまだこれからの事業。必要性の高さは認めるが、実績はこれから。あくまでも主役である子どもたちの視線に立った今後の事業展開を望む。

※特記事項(200字以内)

# 平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 改革ゆいの会

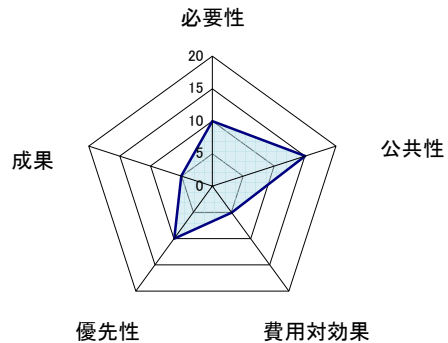
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
6	民生費	こどもプラン推進事業	573

## 1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ○ ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	10	青少年分野が遅れているが、この分野への対応が今後の課題である。
(2)公共性 (市が行わなければならないか)	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ○ ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	15	高い方である。子どもの権利条例を基本理念とすべきである。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ○ ⑤非効果的である(0点)	5	(2)からしても公共でやるべきで、重要視する必要はない。
(4)優先性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ○ ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	10	高いと考えるので今後の推移を見守りたい
(5)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ○ ⑤成果はあがっていない(0点)	5	社会で起きている子どもの叫び・状況に向かい合うべきである。

## 2 全体評価（事前評価）

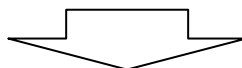
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)  
 大人が全て用意しても良いが、子どもが自発的に活動できる仕組みも必要である。政策は子どもの視点にたち事業展開すべきである。



第1次評価レーダーチャート

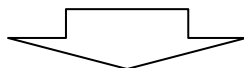
## 3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由（150字以内）
3	5 きわめて良好である 80点以上	45	総合的に判断した。
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		



#### 4 決算審査における確認事項 (300字以内)

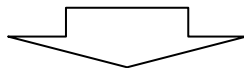
[Blank area for confirmation items]



#### 5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)

[Blank area for current social situation]



#### 6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1) 項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

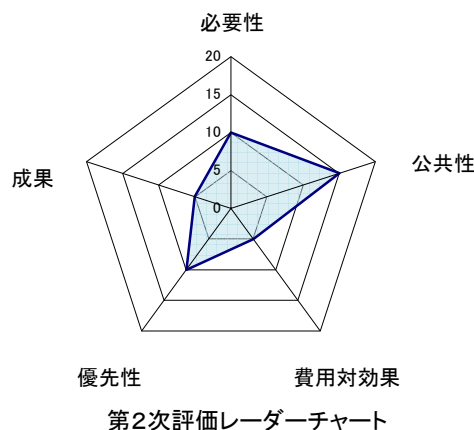
評価	合計評価点	(1) 必要性	(2) 公共性	(3) 費用対効果	(4) 優先性	(5) 成果	全体評価(100字以内)
3	45	10	15	5	10	5	再度、総合的に判断した。

#### (2) 評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)

政策は子どもの視点にたち事業展開すべきである。

[Blank area for evaluation comments]



#### (3) 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	総合的に判断した。

※特記事項(200字以内)

[Blank area for special notes]

# 平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名：生活者ネット・無所属の会

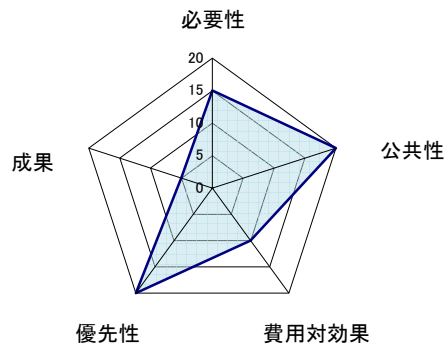
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
6	民生費	こどもプラン推進事業	573

## 1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 （市民ニーズ）	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	○ 15	
(2)公共性 （市が行わなければならないか）	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	○ 20	
(3)費用対効果 （コストに見合った成果があるか）	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	○ 10	
(4)優先性 （他事業に優先し実施する必要があるか）	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	○ 20	
(5)成果 （目標の達成状況）	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	○ 5	

## 2 全体評価（事前評価）

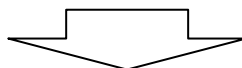
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)  
子育て・子育て支援はニーズ調査からもわかるように、多くの市民が必要としているものである。特に核家族化している中で子どもを育てていくことから出てくる不安や悩みを解消するために様々な施策を推進していくことが重要である。親の支援と含めて子ども自身の育つ環境整備や意見表明を保障していく政策を推進すべきと考える。



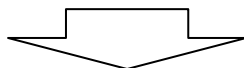
第1次評価レーダーチャート

## 3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由（150字以内）
4	5 きわめて良好である	80点以上	
	4 適正である	60～79点	
	3 おおむね適正である	40～59点	
	2 問題がある	20～39点	
	1 不適正である	19点以下	
		70	

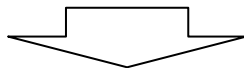


#### 4 決算審査における確認事項 (300字以内)



#### 5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)



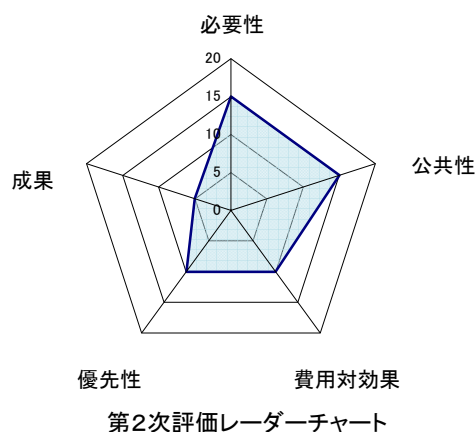
#### 6 第2次評価(修正・今後の方向性)

(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
3	55	15	15	10	10	5	子育て・子育ての環境整備は多くの市民がも とめているものである。こどもプラン推進地域 協議会の事業評価が今後の子育て施策にき ちんと反映されていくように。

#### (2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)



#### (3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	子育てのニーズは際限なく広がるものですが、市民協働でできること等の整理をすべきです。子育て中の親の支援だけではなく、子ども自身が育っていく環境を整備することと、こどもの意見表明権を保障していくなどの政策を推進すべきと考えます。

※特記事項(200字以内)

子ども自身が考え、責任も含めて行動し、そこから学んでいくことができる青少年施策を。

# 平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 民主党TAMA

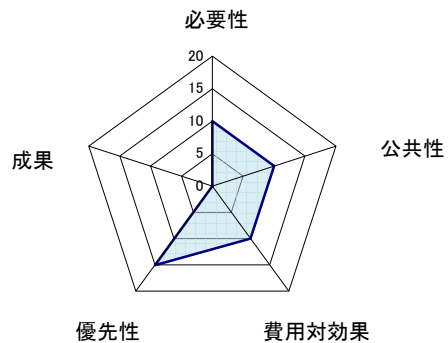
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
6	民生費	こどもプラン推進事業	573

## 1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ○ ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	10	次世代育成支援行動計画を策定することが義務付けられていることである。
(2)公共性 (市が行わなければならないか)	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ○ ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	10	こどもプラン推進地域協議会が主体となり進めていくべき事業である。当然ながら、市も参加者の一主体である。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ○ ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	10	進捗状況の管理などを議論している推進協議会からの答申がどのように生かされているのか、また今後どう生かされるのかについて十分に説明されているとは言い難い。
(4)優先性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ○ ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	15	次世代育成支援行動計画を策定することが義務付けられている限り、市が実施しなければならない。
(5)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点) ○	0	提言書を作成中であり、成果を生み出す途中と判断される。評価にはなじまない。

## 2 全体評価（事前評価）

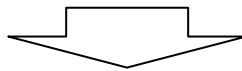
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)  
次世代育成支援行動計画を推進しなければならない義務的な事業。事業管理そのものは坦々と進めていくものであろう。重要なことは進捗状況がどう管理され、今後の施策展開に結びついていく道筋を明らかにすることが必要である。



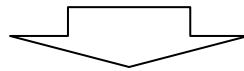
第1次評価レーダーチャート

## 3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由(150字以内)
3	5 きわめて良好である 80点以上	45	地域事情を加味することが求められているとはいえ、法律で義務付けされている事業である。後期計画の策定にあたり、前期の事業検証が必要であるが、検証手法の妥当性については不安な点もある。子ども参加をいかに広げていくかは課題である。
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		

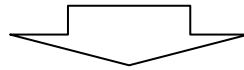


#### 4 決算審査における確認事項 (300字以内)



#### 5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)



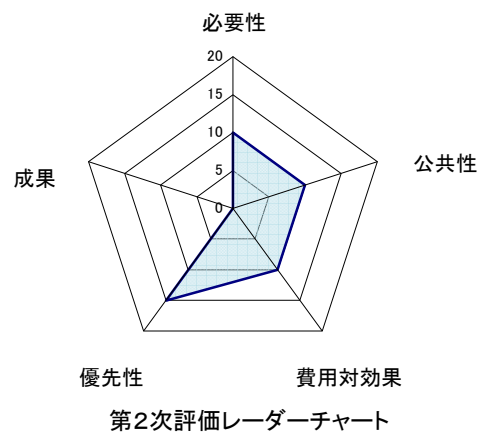
#### 6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1) 項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1) 必要性	(2) 公共性	(3) 費用対効果	(4) 優先性	(5) 成果	全体評価(100字以内)
3	45	10	10	10	15	0	

#### (2) 評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)



#### (3) 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
4	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	評価になじまない。

※特記事項(200字以内)

# 平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： あおぞら

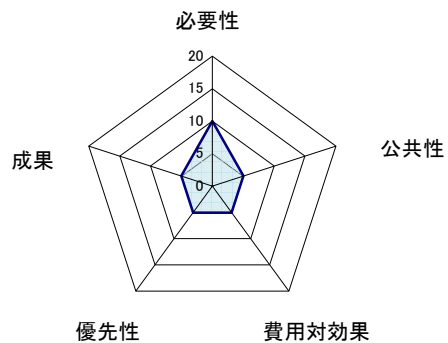
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
6	民生費	こどもプラン推進事業	573

## 1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ○ ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	10	子供プラン推進地域協議会を設置しているが、会議の内容を明確にする必要がある。
(2)公共性 (市が行わなければならないか)	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ○ ⑤公共性がない(0点)	5	子育て、子育ての支援のニーズ調整は、内容が不明であり公共性の判断を明確にはし難い。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ○ ⑤非効果的である(0点)	5	19年度に比べて、費用が増加しているが、その内容は不明であり検証は難しい。
(4)優先性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ○ ⑤優先性がない(0点)	5	事業の内容をもう少し詳しく示すべきであり、判断は難しい。
(5)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ○ ⑤成果はあがっていない(0点)	5	地域協議会で開催している内容について、評価は難しい。

## 2 全体評価（事前評価）

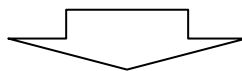
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)  
子育て、子育ての環境整備は、必要と考えるが、地域協議会による評価については、内容が把握できず、必要性以外の評価は低くなった。



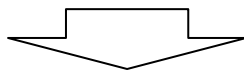
第1次評価レーダーチャート

## 3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由（150字以内）
2	5 きわめて良好である 80点以上	30	子供プラン推進の為に必要性以外の評価点を上げる事が重要であり、事業の見直しも考える必要がある。
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		

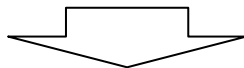


#### 4 決算審査における確認事項 (300字以内)



#### 5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)



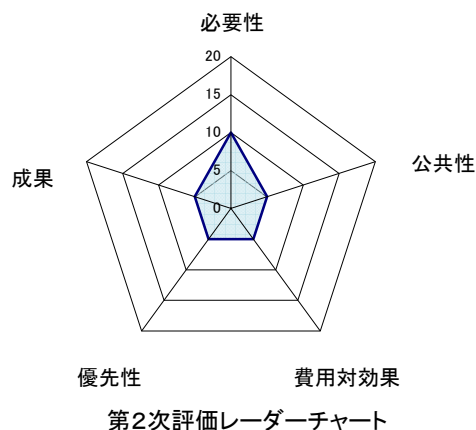
#### 6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1) 項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
2	30	10	5	5	5	5	

#### (2) 評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)



#### (3) 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	

※特記事項(200字以内)

# 平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 日月会

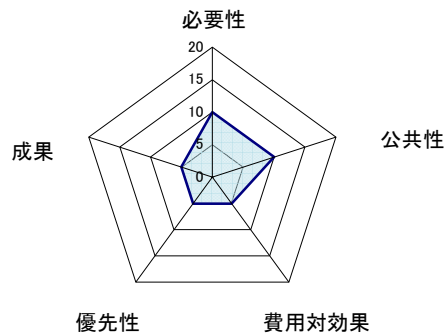
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
6	民生費	こどもプラン推進事業	573

## 1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 （市民ニーズ）	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ○ ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	10	
(2)公共性 （市が行わなければならないか）	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ○ ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	10	
(3)費用対効果 （コストに見合った成果があるか）	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ○ ⑤非効果的である(0点)	5	
(4)優先性 （他事業に優先し実施する必要があるか）	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ○ ⑤優先性がない(0点)	5	
(5)成果 （目標の達成状況）	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ○ ⑤成果はあがっていない(0点)	5	

## 2 全体評価（事前評価）

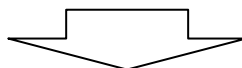
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)



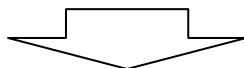
第1次評価レーダーチャート

## 3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由(150字以内)
2	5 きわめて良好である 80点以上	35	
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		

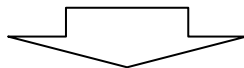


#### 4 決算審査における確認事項 (300字以内)



#### 5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)



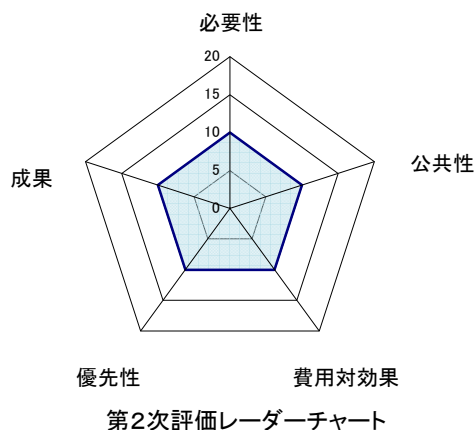
#### 6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1) 項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1) 必要性	(2) 公共性	(3) 費用対効果	(4) 優先性	(5) 成果	全体評価(100字以内)
3	50	10	10	10	10	10	子育て支援、発達支援など早期発見や専門的な機能や機関の情報共有がなされている。

(2) 評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)



(3) 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	引き続き環境整備や人材育成を進め、様々な支援のための全体的なネットワークづくりをしてもらいたい。

※特記事項(200字以内)